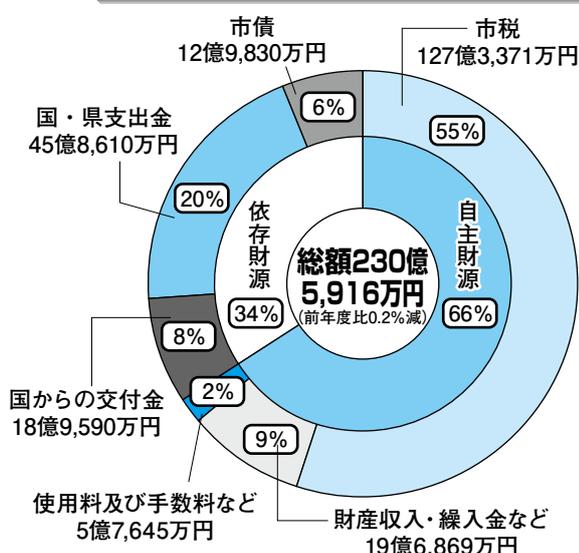


# どうなっている？市の財政状況 平成30年度決算を認定

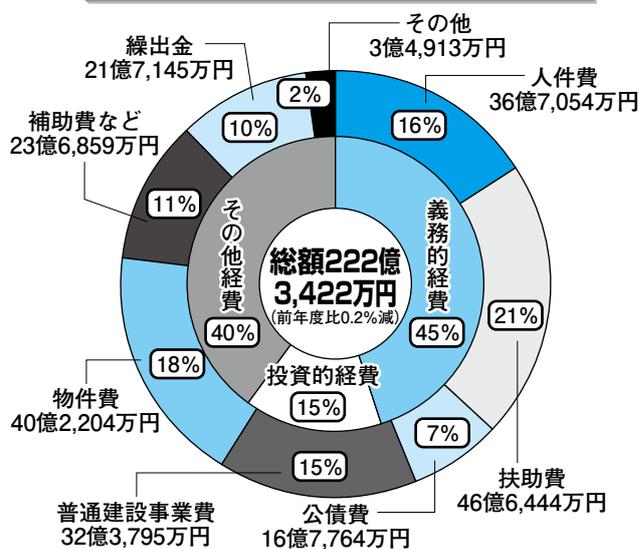
～ 過去最高の市税収入で、経常収支比率(財政の弾力性)91.2%とやや改善 ～  
歳出総額329億660万円の大切な税金の使い道を厳しくチェックする

令和元年9月定例会が9月4日から27日まで開かれ、平成30年度一般会計及び特別会計などの決算認定、令和元年度補正予算、条例、陳情など、合計29件を審査しました。また、8月26日の8月臨時会では、幼児教育・保育無償化関係条例等を審議しました。主な議案の内容は以下のとおりです。

## 一般会計歳入決算の内訳



## 一般会計歳出決算の内訳



### 市税の内訳

個人市民税	53億1,710万円
法人市民税	11億3,842万円
固定資産税	46億9,216万円
軽自動車税	1億3,186万円
市たばこ税	4億1,889万円
都市計画税	10億3,528万円
合計	127億3,371万円

### 市債残高

一般会計	169億 117万円
特別会計	80億3,343万円
企業会計	12億3,001万円
合計残高	261億6,461万円

※一般会計における市民1人当たりの市債残高:23万円(前年度比0.9%減)

### 特別会計決算

	歳入額	歳出額
国民健康保険	53億1,627万円	52億7,287万円
公共下水道事業	18億5,741万円	13億8,591万円
土地取得	64万円	64万円
介護保険	33億 528万円	32億2,918万円
後期高齢者医療	7億8,644万円	7億8,379万円

### 公営企業会計決算

水道事業	収益的 13億6,132万円	12億4,154万円
	資本的 1億7,575万円	5億4,915万円

### 皆さんの納めた市税10,000円のゆくえ



